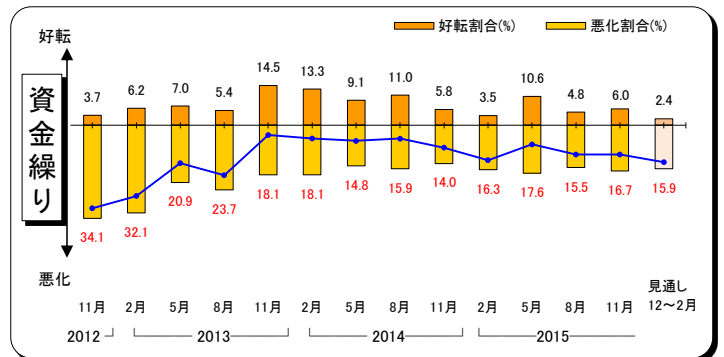
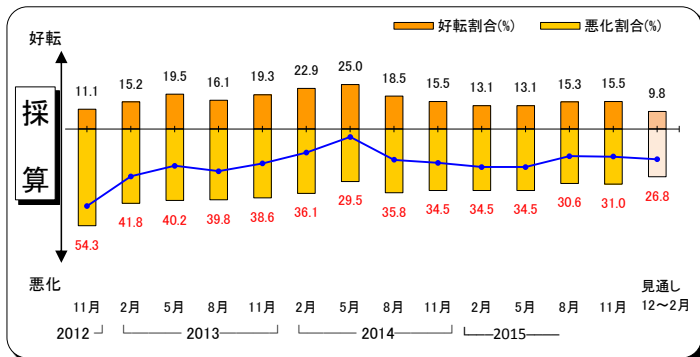
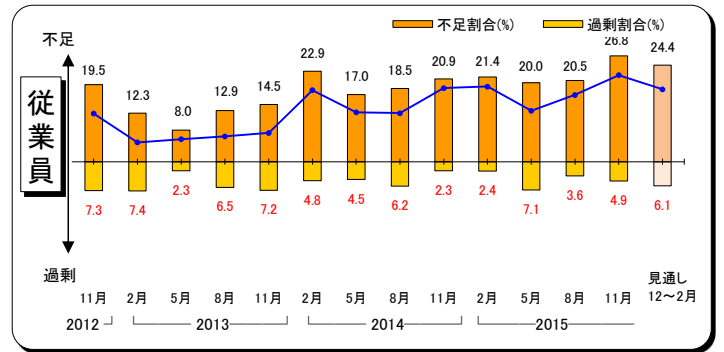
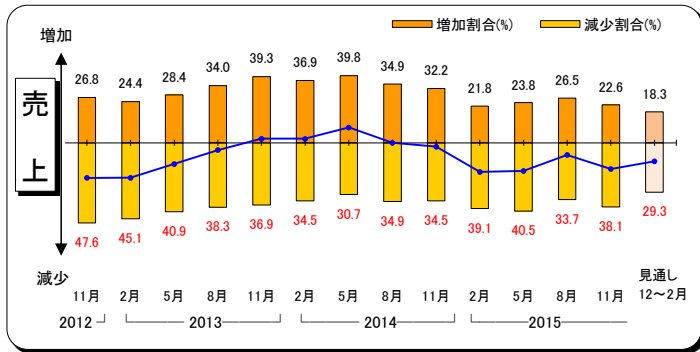
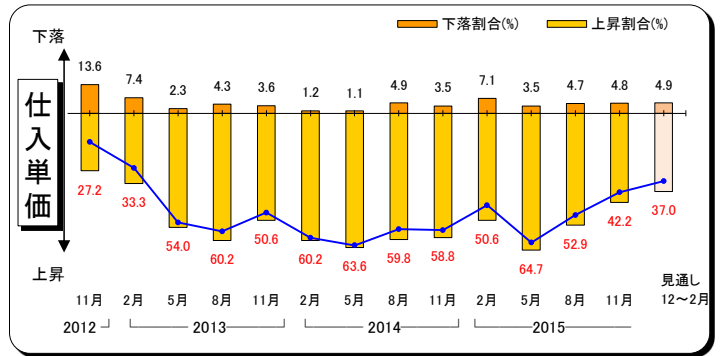
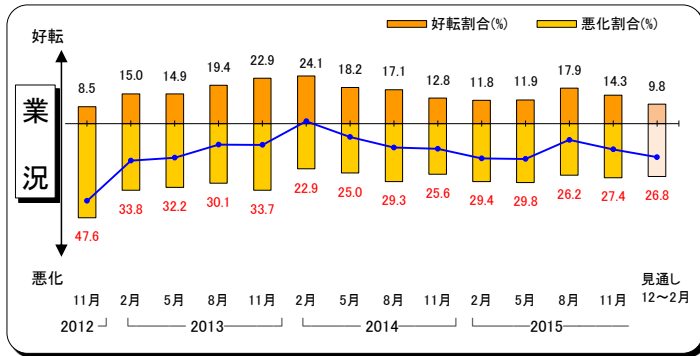


# 【製造業】①



## 【製造業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

パン製造業	従業員を募集するが、応募もほとんどない状況が続いている。年初より新規の得意先はお断りしているので、売上は減少気味であるが、やむを得ない。これから先は、企業の力の差がはっきりつく時代になるので、企業の生き残りをかけて対策を考えていく必要に迫られている。
オフセット印刷業	ペーパーレスで使用する紙が減少している。
コンクリート製品製造業	売上は全体を通して若干増加したが、仕入品も値上げしているので、利益はそれほど伸びない。例年の繁忙期、閑散期が不定期になっている。
建設用金属製品製造業	マイナンバーや労働衛生法改正によるストレスチェックなどの費用面や、人員不足というところで非常に難しい対応となっている。
建設用金属製品製造業	ここに来てある程度仕事量も確保でき、良い数字を計上できるようになった。このまま順調に回復していければと思っている。しかし安心はできない状況が続くと思う。
製缶板金業	原油安による動燃費用減少。
物流運搬設備製造業	売上が増加するも利益率の低下のため、従業員の就業時間が増え、不満が出てきています。
建設機械・鉱山機械製造業	弊社は建設資材のリース及び修理を主に営んでいることから、現在の杭打ちデータの改ざんの問題で現場が開店休業の様相になっていくので困っています。一日でも早く管理システムを決めて、業界が再出発できるようになることを望んでいます。
金属工作機械製造業	建機業界の落ち込みとともに専用機の受注も下火になり、見通しがつきません。景気の落ち込みにより新規事業も営業方針の変更を余儀なくされましたが、新しい道が開けそうです。
生産用機械・同部分品製造業	ようやく下期に入り、動きが活発化してきた。安定経済路線を歩めるか、不明。
生産用機械・同部品製造業	とにかく作業員及び施工管理者の不足が深刻である。
機械器具製造業	設備投資は減少が続く。
理化学機械器具製造業	売上に占める輸出比率が高く、特に中国の景気減速の動向が気になる。
電子管製造業	システム機器に海外製品を使用している。円安によるコスト高が採算の悪化を招き、今後の転換に悪影響が続いている。
集積回路製造業	11月も昨年より売上は増加。今期は29年の中で一番売上の的には増加いたしましたが、円安のため仕入単価は上昇。ゴールデンウィークは悪かったが、売上増加のため資金は回っていた。先行きの見通しについては、来年不況だと言われています。ドルも100円を下回ると言われています。当社は仕入が安くなっても大手企業が不況になると厳しいが、修理等の内製化を心掛け、修理の枠を広げようと努力しています。